

地 域 教 育 支 援 係

1 成人式

- (1) 挙 行 日 令和4年1月10日(月・祝)
 (2) 会 場 福生市民会館大ホール(もくせいホール)
 (3) 対象者及び参加者数 (単位:人)

区分	男性		女性		合計	
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度
対象者(市内)	254	321	291	283	545	604
参加者(市内)	152	148	161	149	313	297
参加者(市外)	16	3	13	18	29	21
参加者(合計)	168	151	174	167	342	318

2 青少年健全育成事業

- (1) 青少年育成地区委員長会

ア 会議

委員長数	会議数	議 題
30人	全体会 7回 理事会 5回	ふっさ輝きフェスティバル、軽スポーツ&とん汁会ほか

イ 主な活動

実施日等	内 容
8月	夜間一斉パトロール (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一斉パトロールは実施せず、地区ごとにパトロールを実施)
11月21日(日)	第30回ふっさ輝きフェスティバル 第29回軽スポーツ&とん汁会 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

- (2) 青少年育成地区委員会

地区数	地区委員数	活 動	補助金額
31地区	375人	夜間パトロール、資源回収、ラジオ体操等	1,532,190円

- (3) 子ども議会

実 施 日	令和3年10月23日(土)
会 場	市議会議場
子ども議員	市内の全小学校の6年生14名(各校2名) 議長、議会運営委員長及び議会事務局長については、子ども議員が兼務
質 問 内 容	施設について、献血について、生活に困っている外国人への支援について、市内の防犯対策について、図書館の自習スペースについて、市のまちなみや景観について、市内の公園のごみ箱について、障がいがある人との触れ合いについて、市のまちなみや景観について、道(歩道)の安全について、福生市の歴史・文化財について、多摩川の自然について、公園の施設について、図書館について

3 ふっさっ子の広場事業

市内全7小学校で、放課後等に学校の施設を利用して、児童が安全に過ごせる場を提供し、学年を超えた児童相互の交流や地域のサポーター（ボランティア）との交流・体験を通じて、児童の自主性、社会性、協調性等の育成を図った。

	一小	二小	三小	四小	五小	六小	七小	合計
実施日数	237	237	238	236	237	236	239	
参加児童数	5,672	6,330	4,772	3,111	4,302	5,948	2,743	32,878
サポーター登録者数	116	68	159	113	139	145	126	866

※ 参加児童数は延べ人数。複数の広場に登録しているサポーターは、それぞれに計上

4 学校支援地域組織事業

学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを大きな目的とした事業。各学校の学校支援コーディネーターが、学校のニーズと支援者である地域のサポーター（ボランティア）を結びつけ、学習支援、花壇や芝生の整備等の環境整備、登下校時における子どもの安全確保等の支援活動を行う。

平成23年度に5校（一小、二小、三小、四小、一中）において開設。平成24年度に残りの5校（五小、六小、七小、二中、三中）の組織を開設し、様々な支援活動を行っている。

学校名	各学校における主な活動
第一小学校	学習支援活動（体験学習等）、学校行事支援
第二小学校	学習支援活動（体験学習、校外学習等）、学校行事支援
第三小学校	学習支援活動（校外学等）、登下校時安全見守り、学校行事支援
第四小学校	学習支援活動（体験学習、校外学習等）、土曜クローバークラブ、学校行事支援
第五小学校	学習支援活動（体験学習、校外学習等）、愛鳥活動、学校行事支援
第六小学校	学校行事支援、学区内各種団体との交流
第七小学校	学習支援活動（体験学習等）、環境整備活動（ビオトープ整備）、学校行事支援
第一中学校	学習支援活動（職業講話、放課後学習等）、学校行事支援
第二中学校	学習支援活動（校外学習等）、学区内11町会との交流
第三中学校	環境整備活動（校内美化）、学区内12町会との交流

5 ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業

英語によるコミュニケーションを通じて、他国の人々と交流することによって異文化を学び、自国の文化を伝えることで相互理解を深め、グローバル人材としての資質を育むことを目的とする。令和3年度については、東京2020オリンピック・パラリンピック開催期間が事業実施期間と重なったため休止した。